

総括表

京都府概要

(1)人口(令和5年10月1日時点) 約253.5万人

生産年齢人口:59.4%(前年度比+0.1%)

高齢者人口:29.7%(前年度比+0.1%)

(2)主要産業構成(令和4年就業構造基本調査)

製造業:就業者数 約17%

卸売業・小売業:就業者数約17%

宿泊・飲食サービス等の観光関連産業:就業者数 約14%

(3)経済状況(令和3年度京都府民経済計算)

府内総生産:10兆7,007億円(前年比+6.3%)

うち製造業生産量:3兆1,018億円(前年比+18.1%)

卸売業・小売業生産量:1兆7億円(前年比+5.6%)

観光関連産業生産量:1兆706億円(前年比+11.4%)

(4)雇用情勢

有効求人倍率:1.21倍(前年度比▲0.01%)(令和5年度実績)

正社員有効求人倍率:0.95倍(前年度比▲0.01%)(令和5年度実績)

生産工程従事者有効求人倍率:1.77倍(前年度比▲0.14%)(令和6年8月時点)

(5)総合戦略等で重点的に取り組んでいる産業施策・雇用施策(以下、京都府総合計画より)

・地域が持つ資源など、そこにしかない強みを生かしながら、企業の集積を図る計8つのリーディングゾーン※や、京都府と京都市が連携して進める「京都府半導体バレー構想(仮称)」を進めるとともに、大学や企業が参画し、新産業創造を目指す。

※シルクデキスタイル産業、クロスメディア産業、アート&テクノロジー、脱炭素産業、フードテック産業、ヘルススポーツ産業、環日本海物流促進、新名神・近未来都市形成

・京都府生涯現役クリエイティブセンターが「大学の知」を活用したリカレント教育等に取り組み、人材育成の推進、スキルアップ等による業種・職種を超えた労働移動の促進を図る。
・働く人の希望が実現できる職場づくりの提供。

地域における課題と現状

課題

①労働人口減少による人手不足を克服するためのイノベーションの創出(短期的な課題)

②大学の知を活用した、時代の変化に応じた企業及び労働者が変革する風土の醸成(中・長期的な課題)

<企業・事業主>

ターゲットとする産業:ものづくり産業、卸売業・小売業、観光関連産業等

①これまでに構築したネットワーク内の交流や共同研究等を、産業創造リーディングゾーンやスタートアップ・エコシステムの場を活用して拡大し新たな雇用を創出

①企業経営者を対象としたセミナー等の実施により「人材投資」への理解促進と社員の処遇改善等による定着を促進

②企業に必要なリカレント教育を分析し、大学の得意分野を活かした講座を実施

②構築したWEBプラットフォームの機能強化等による持続可能なリカレント教育システムの構築

必要な支援策

①企業や大学等イノベーション創出に向けた場の創出(A)(C)

②経営者が人材投資に目を向ける ためのきっかけづくり(A)

<求職者・労働者>

①企業の成長に必要な企業や大学研究機関等とのネットワーク構築や新たなビジネス創出を担う労働者

②就職に有利な資格や技術習得等を通じたキャリアアップや転職を目指す労働者

②リカレント教育を通じた処遇改善や良質雇用を希望しているが、取り組み方がわからない労働者・求職者

③企業に必要な人材育成のための大学との連携強化(B)(C)

④WEBプラットフォームの機能強化による人材育成(A)(B)(C)

京都府地域活性化雇用創造プロジェクト

～労働集約型産業構造から知的創造型産業構造への転換(京都産業創造リカレッジプロジェクト)～

事業テーマ

人手不足克服のためのイノベーション及び時代の変化に対応した企業・労働者が変革する風土の醸成による雇用創出

戦略的雇用創造分野

ものづくり産業
卸売業・小売業
観光関連産業等

地域の関係者からの意見・要望・提案等

- ・大学やスタートアップ、業種を超えた企業同士の共創など、オープンイノベーションの推進による新たな価値創造への挑戦が持続的成長に不可欠(京都工業会)
- ・DXの推進により業務の更なる効率化を図る重要性は理解しているが、専門人材の育成等が企業において課題となっている。(大学有識者)
- ・慢性的な人手不足を解決するため、個々のニーズに対応したリカレントプログラムを実施する等の取組が必要(中小企業団体中央会)

事業規模・事業効果

【事業規模】

事業費：7.5億円(①2.5億円、②2.5億円、③2.5億円)

【事業効果】

雇用創出：1,428人(①285人、②469人、③674人)

A：企業・事業主向け

○地プロ事業
●県単独事業

C：就職促進

B：求職者・労働者向け

- ①企業、大学、スタートアップ等が交流するイノベーションボードを産業創造リーディングゾーン等の場を活用し定期的開催
- ②経営者の視点を活かした人材投資セミナーの実施
- ③企業と大学を繋ぐ『リカレントコーディネーター』の設置及び企業の伴走支援
- ④WEBプラットフォームを活用してリカレント含む社内研修を支援
- ①産産・産学連携による新たな事業展開に向けた補助金支援
- ②人材確保センターにて、多様な働き方に対応するための職場環境整備を助成

- ①企業と求職者の交流促進イベントや個別・合同企業説明会の開催
- ②コーディネーターによる就職等マッチングサポート
- ③リテンション研修や出張相談により就職後の定着までを支援
- ④大学と外国人支援団体のネットワークを活用した外国人材のマッチング支援
- ①就職支援サイトの運営
- ②人材確保センターにてマッチング成立に向けたセミナーを実施

- ①府内大学との連携強化、産学公労プラットフォーム活用等で、リカレントプログラム開発から提供までをトータルで実施
- ②AIやIoT、RPA等を導入し、生産性の向上等に寄与できる人材育成を実施。
- ③Webプラットフォームに生成AIの機能を導入し、自発的なリカレント教育の推進に向けて環境を充実
- ④業界との繋がりがつくりにくい若い世代や社会人に向けた、伝統工芸の現場を体験するオープンファクトリーと、業務体験に関するワークショップの開催
- ①府内全域におけるリカレント教育の展開
- ②リカレント教育啓発のイベントを実施

労働局・ハローワーク・ポリテクセンター京都

＜連携できる主な支援＞

- ・人材マッチング(C①)
- ・求職者・労働者のスキルアップ支援(B①②)
- ・企業向け研修プログラム(A④)

大学・大学コンソーシアム

＜連携できる主な支援＞

- ・リカレント教育の実施(B①②③④)
- ・官民連携による講座プログラム開発及び実施(A①)
- ・外国人材マッチング支援(C④)

経済団体・労働団体等

＜連携できる主な支援＞

- ・セミナーの共同開発(A②B①)
- ・企業等のニーズ調査(B③C②)
- ・京都観光アカデミーでのセミナー実施(B①)

京都府・市町村等

＜連携できる主な支援＞

- ・共同のリカレント教育支援(B③)
- ・中核人材マッチング支援(C①)
- ・新製品開発のための補助金(A①)